

外国語学部 (英米) [英語]

1-D 2-C 3-D 4-C 5-B 6-D 7-C 8-B 9-A
 10-B 11-B 12-B 13-D 14-A 15-D 16-D 17-C 18-B
 19-C 20-D 21-B 22-D 23-A 24-C 25-A 26-B 27-B
 28-A 29-A 30-B 31-A 32-B 33-D 34-B 35-A 36-D
 37-D 38-A

リスニング

1-D 2-B 3-A 4-A 5-D 6-D 7-C 8-B 9-C
 10-B 11-A 12-B 13-D 14-D 15-C 16-C 17-D 18-A
 19-C 20-C

英語 外国語学部 (英米)

<全体分析>

試験時間 90 分

解答形式
 すべてマーク形式

分量・難易 (前年比較) 分量 (やや減少・変化なし・増加) 難易 (易化・変化なし・難化)
 リスニング以外の問題数が2ポイント減って、40 から 38 になった。

出題の特徴
 特になし

その他トピックス

<大問分析>

番号	区分	出題分野・テーマ	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
A I	文法・語法	文法・語法・熟語	標準的な文法問題と、動詞・名詞・形容詞などの語法が出題されている。5. はやや難の熟語。11. 19. など類出の語彙はしっかり覚えておくこと。	標準
A II	英語総合	中文空所補充	「イエローストーン国立公園」文脈と、動詞・名詞などの語義・語法を問う問題が主である。24. 動詞の語法に注意。	標準
A III	読解総合	長文内容一致・他 (A) 「うそが生活に果たす役割」 (B) 「電気を使わない機器の発明」	うそがどのような働きをしているかについて述べた文章。内容一致と下線部の内容、本文中にある一文を入れる場所を問う問題。29. のように本文の内容に一致しないものを選ぶ問題は、該当箇所をていねいに読むことが大切。 電気のいらぬ冷蔵庫などを発明した発明家の藤村氏について述べた文章。内容一致と本文中にある一文を入れる場所を問う問題。37. は冷蔵庫の仕組みを正確に理解する力が必要。	標準 やや難
A その2	聞き取り	会話形式	A は短い会話に対してそれぞれ1問ずつ内容一致、B はやや長めの会話に対してそれぞれ2問ずつ内容一致問題が出される。放送は1回しか読まれない。会話の難度は高くないが、選択肢が紛らわしいことがある。	標準

注：区分は「英文解釈」「読解総合」「英作文」「文法・語法」「聞き取り」「その他」
 難易度は5段階「難・やや難・標準・やや易・易」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

リスニングは90分のうちのおよそ20分を占めるので、残りの70分で筆記部分を解くことになる。時間的には余裕があるが、ケアレスミスには注意したい。A I は標準的な文法と、動詞・名詞・形容詞・前置詞などの語法、特に句動詞タイプの熟語が出されるが、こうした知識を問うものは本番までの地道な努力が物を言い、大きな差となって現れるのでしっかり勉強しておくこと。A III の長文読解では、内容的に難度の高いものも出ているので、難しい内容の英文に慣れておくこと。リスニングは日ごろからNHKのラジオ・テレビ講座などで常に耳を鍛えること。英検のリスニング対策問題集も役に立つ。